

9 月 20 日：底値での買いで反発

月曜日の株式市場は、先日までの下落局面で大きく下げた銘柄に底値での買いが入り反発した。

ホーチミン市場では VN 指数が+1.12%の 1,218.93 ポイントとなり、11.2 兆ドン（4 億 7,300 万ドル）相当の 4 億 7,390 万株が取引された。市場全体では 120 銘柄が下落した一方で 309 銘柄が上昇し、好調であった。

銀行セクターでは、ミリタリーバンク（MBB）、テクコムバンク（TCB）、ティエンフォン銀行（TPB）、ベトコムバンク（VCB）、BIDV（BID）、ベトインバンク（CTG）、ベトナム国際銀行（VIB）、サイゴンハノイ銀行（SHB）のすべてが大幅に上昇した。

エネルギーセクターでも下落局面からの回復が見られ、ペトロリメックス（PLX）、ペトロベトナム・テクニカル・サービス（PVS）、ペトロベトナム・ドリリング（PVD）、ペトロベトナム・ケミカルサービス（PVC）、ビンソン製油石化（BSR）、などが上昇した。

証券、鉄鋼セクターも好調な推移であり、VN ダイレクト証券（VND）、バンベト証券（VCI）、ホーチミン市証券（HCM）、SMC 投資貿易（SMC）、ホアセングループ（HSG）、ホアファットグループ（HPG）が上昇を記録した。

主要 30 銘柄で構成される VN30 指数は+0.91%の 1,241.07 ポイントとなった。内 25 銘柄が上昇し、下落したのは 3 銘柄のみであった。

セクター別に見ると、全 25 セクターのうち、保険、小売、石油・ガス、銀行、卸売、建設、ゴム製造、IT、運輸、農業、不動産、証券、食品・飲料、建設資材などを含む 24 セクターが上昇した。

外国人投資家の取引では、ホーチミン市場で 1,494.3 億ドンの買い越し、ハノイ市場では 93.3 億ドンの売り越しを記録した。

BIDV 証券は「投資家は心理的なサポートラインである 1,200 ポイントを市場が試す展開になるまで新たな投資の意思決定を待つべきだ。」と勧めている。

ハノイ市場の HNX 指数は+1.01%の 266.91 ポイントで火曜日を終え、1.1 兆ドン相当の 5,630 万株が取引された。月曜日の取引では-3.16%の 264.25 ポイントを記録していた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。